

五小っ子

平成30年度 学校便り第4号 (5月 9日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**
『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』
○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

1年生と仲よくなろう会



立夏を過ぎ、校庭や山々も初夏の装いを色濃くしたようです。

長かったGW中の事故もなく何よりです。各家庭での交通ルール徹底復習のおかげです。今後とも宜しくお願いいたします。

併せて先週までの家庭訪問でも大変お世話になりました。これからも学校と家庭が連携協力して五小っ子たちの成長を見守って参りましょう。

さて、57名の1年生も入学式から1か月が経過しました。給食の準備も自分たちで出来るようになりました。昨日から運動会練習も始まりましたよ。

先週5月2日には、2年生が「1年生となかよくなろう会」を開いてくれました。生活科で1年生のためにできることを考えて、計画したものです。はじめ・おわりの言葉やゲームの説明、進行も2年生がすべて行いました。おにごっこやじゃんけん列車をして2年生となかよくなりました。また、2年生からのプレゼントでは、あさがおの種をもらい、大喜びの1年生でした。

1年後には、してあげる番になるのです。

—2年生の感想の一部を紹介します—



※一部漢字に直しています

ぼくの係は、はじめの言葉でした。
ドキドキしました。じゃんけん列車も
鬼ごっこも楽しかったです。(はく君)

私は鬼ごっこの説明をする前、とても緊張しました。でも友だちと二人で言ったら大きな声が出ました。追いかけるのがつかれました。(さなさん)

1年生が楽しんでくれてよかったです。こはちゃんが「これ、楽しい。」と言ってくれました。アサガオの種も嬉しそうにもらってくれました。(まおなさん)

運動会を前に

5月27日(日)の「ふれあい運動会」に向けて大忙しとなる子どもたちに激励の意味を込めて全校朝会(5/2)で話した内容をお伝えします。

—校長講話から—

一つ目の「したくても してはいけないこと」

決まりをやぶってはなりません。交通安全教室でも学習しました。自転車の決まりをやぶって、スピードを出して走り、道路を歩いていた人にぶつかって大けがをさせた小学生がいます。お父さん・お母さんが1億円のお金を払わなければなりません。

火遊びもそう。マッチやライターの火遊びが大きな火事になり、よそのお家が火事になって何千万円ものお金を払うのはお家の人なんです。

ちょっとのいたずらや、お友だちへの意地悪も同じ。お友だちをいやな気持ちにさせること、心を傷つけるチクチク言葉も、子どもでも絶対許されません!!

これが「したくても してはいけないこと」

二つ目の「したくなくても しなければならないこと」

これは少し難しいかもしれませんが、1・2年生もがんばって聞きなさい。来週7日から運動会の練習が始まります。

今年からふれあい運動会が春になったからです。代表委員会でテーマも決めてくれました。

最後まであきらめず 力を合わせてがんばる 安中軍団

最高に良く出来たテーマだと感心しました。運動会を成功させるには大きな大きな努力が必要です。自分の学年の種目練習だけでもきつくて大変なのに、高学年は係の仕事や応援練習もリードしなければならないからです。委員会の仕事や勉強も待ってはくれません。

「今日は、この仕事は 少しさぼっちゃおう。」という怠け心がわいてくる日があるかもしれません。

そうしてしまうと、安中軍団全員が怠け者になってしまいます。下の学年は、5・6年生の姿を真似するからです。お手本なんです。

とても大変だけどみんなは、一人じゃありません。友だちと五小の先生方、お家の人そして安中の人たちが応援してくれます。

自分で自分を褒める事ができるほど頑張ればきっと運動会が成功し、みんなの心も体も大きく成長するんです。

だから、「したくなくても しなければならないこと」を最後までやり通しなさい。

保護者の皆様、運動会に向けた活動は相当にハードです。しかし、五小の学校教育目標に合致した意義ある教育活動です。ご家庭での励ましが子どもたちにとって大きなエネルギーとなります。どうぞ宜しくお願いいたします。

※次号では、「**什(じゅう)の掟(おきて)**」をお伝えします。

がんばれ!

